

# 第4回 日本大学大学院生産工学研究科 生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会

日時 平成19年10月12日(金) 13:00 ~ 17:10

場所 日本大学生産工学部津田沼校舎 37号館1階101教室

JR津田沼駅北口より 京成バス4番, 5番で15分  
京成大久保駅より 徒歩10分

文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業

## 『生命工学を応用した資源循環型社会の構築に関する研究』

### 【13:10 ~ 14:10】 生命・生物工学に基づく健康と疾患の研究グループ

「糖尿病合併症の発症機序

– タンパク質の Glycation と Glycosylation –

「Study on Small Round Shaped Virus (SRSV) Infection

and Research on gene based Detection」

「歩行周期中に観測される生体時系列データの特徴」

《 休 憩 》 ポスター展示・質疑応答

東邦大学薬学部

教授 松本宏治郎

生産工学部

教授 神野英毅

医学部 附属板橋病院

理学療法士 萩原礼紀

### 【14:30 ~ 15:30】 資源循環型社会に則したインフラ施設における 有機・無機的な要因の現象解明と改善に関する研究グループ

「消化行程より分離した菌体の代謝活性による有機酸生成能力の検討」

「下水管渠内環境と微生物によるコンクリート腐食に関する研究」

「放射収支特性による屋上緑化の熱環境緩和効果の検討」

《 休 憩 》 ポスター展示・質疑応答

生産工学部

教授 大木宜章

生産工学部

専任講師 保坂成司

生産工学部

助教 高橋岩仁

### 【15:50 ~ 16:50】 生命工学に基づく生活・居住環境づくりと 共生に関する研究グループ

「モンゴル・ウランバートル近郊に暮らす遊牧民の生活環境に関する研究  
– 遊牧民と都心部定住ゲル居住者の比較からみた傾向的特性について –

「愛知万博パビリオンの建築雑誌掲載記事にみる“3R”への取組み

– 環境保全技術の現状と可能性について その1 –

「ヒートアイランド現象抑制に関する研究

– 緑化及び断熱材がコンクリートの蓄熱に及ぼす影響 –

《 休 憩 》 ポスター展示・質疑応答

生産工学部

教授 川岸梅和

生産工学部

准教授 広田直行

生産工学部

准教授 湯浅 昇

### 【13:00 ~ 17:10】 ポスター展示

1. 超高感度 CRP 測定試薬の開発 – amino acid spacer 鎖長の検討 –

2. アルツハイマー病における Amyloid beta protein<sub>1-42</sub>(A $\beta$ <sub>1-42</sub>) の検出

3. マウス ES 細胞の神経前駆体細胞への分化誘導および検定法の確立

4. Synthesis of polyimide dendric phthalocyanines and their biochemical properties

5. Chlorophyll-a Evaluation using Terra/Aster Data

– Algorithm Theoretical Analysis, Ver.1 –

6. Study on Living and Residential Environments

and Coexistence at Cobb Hill Cohousing

7. コンクリートの高耐久化研究 – 暴露試験及び促進試験の概要 –

[小森谷友絵, 神野英毅]

[清水武則, 神野英毅]

[照井賢久, 神野英毅]

[Seiko KANAZAWA, Eiko OKUMURA, Keiichi SAKAMOTO]

[K.Iwashita, J.C.Dozier]

[Umekazu KAWAGISHI, Naoyuki HIROTA, Kouki KITANO,

Hirofumi SUGIMOTO, Masanori KOTANI]

[湯浅 昇, 友澤史紀, 円井基史]

【17:20 ~ 18:20】 懇親会  
1号館3階 大会議室

【問い合わせ先】

日本大学生産工学部 研究事務課

習志野市泉町1-2-1

TEL:047-474-2286

FAX:047-474-2292

E-mail:kenkyuka@cit.nihon-u.ac.jp

URL:http://www.cit.nihon-u.ac.jp/seimei/